

豊かな心を育む教育活動の推進

家庭・学校・地域で連携を深め、地域の自然・人材を活用して
豊かな心を育むP T A活動

(山陽小野田市) 本山小学校育友会

1 校区の概要

本校は、山陽小野田市の最南部竜王山麓に位置し、本山町、大須恵、南松浜、松浜、松浜団地、本山団地、田の尻、浜河内、あさひが丘、夏目からなり、昭和15年より大浜、本山両炭坑により急激に人口が増え、児童数も1,800人を超えていたが、昭和37、38年閉山により激減した。近くに西部石油山口精油所があり、広大な緑地帯が広がっている。近年では県営、市営アパートの建設、宅地の造成など住宅地化も進んだ。また、近くには、有名な子持御前・竜王山公園があり、山道には約1万本の桜が造植されている。山頂からは四国、九州を望見できるとともに山陽小野田一円を眼下に見渡すこともできる。

中腹のオートキャンプ場は、平成13年春にオープンした。西側の焼野海岸は、平成11年の夏から「きららビーチ」の愛称で海水浴場が、平成13年の春からは宿泊研修施設「きらら交流館」がオープンした。さらに、平成16年には、きららガラス未来館、学校敷地内にはログハウス風の本山児童館が完成し、地域のシンボリック的存在となっている。このような、清純な空気につつまれた教育環境は非常によく、人々は豊かな伝統文化を積極的に青少年に伝承し、地域のつながりは深い。

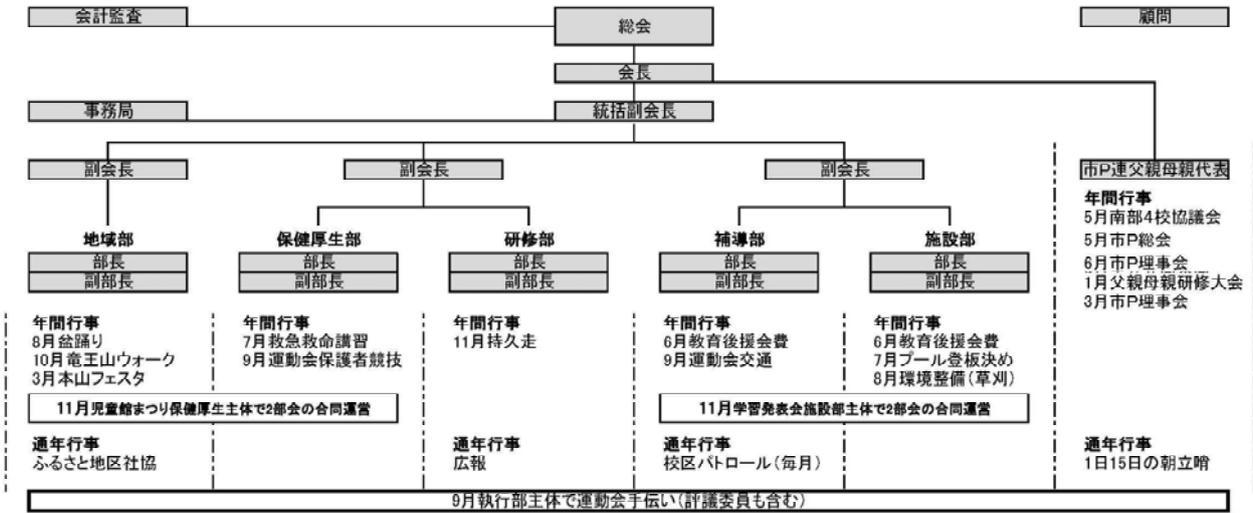


2 児童・学級数

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	きらら	合計
学級数	1	1	2	1	2	1	1	9
児童数	35	27(1)	36	34(1)	36(3)	33(2)	7	208

3 育友会組織

平成26年度本山小学校育友会組織図



4 育友会活動計画

平成26年度 活動計画(案)

	執行部 地域行事	施設部	研修部	補導部	保健厚生部
4月	8 役員履歴調査 19 評議員選挙 19 執行部会		広報1の構成検討 記事、写真の依頼	校区パトロール	
5月	10 評議員会 21 総会		印刷会社へ連絡 部会(役割決め)	校区パトロール	
6月		教育後援会費集め	原稿・写真の整理 レイアウト決定 印刷会社へ原稿入稿 初稿確認	教育後援会費 集め 校区パトロール	救急救命講習準備
7月	14 やけの美夕 フェスタ 評議員会	環境整備作業打 合わせ プール当番決め	納品	校区パトロール	救急救命講習
8月	11 地域盆踊り	25 環境整備作業		校区パトロール	運動会保護者競技 (打合せ)
9月		バザー打合せ メニュー・価格	印刷会社へ連絡 広報2構成検討 運動会の担当決め 原稿、写真依頼	14 運動会 車誘導 校区パトロール	14 運動会保護者競技
10月	20 童王山 ウォーク	バザー打合せ チケット前売り	部会	校区パトロール 20 童王山ウォーク	
11月	17 児童館まつり	8 バザー前日準備 9 バザー当日	原稿・写真の整理 レイアウト決定 印刷会社へ原稿入稿 初稿確認	校区パトロール	29 持久走
12月	評議員会 23 地域門松作り		納品	校区パトロール	
1月	13 地域どんと焼き 26 父親母親研修 大会 執行部会 執行部選挙		印刷会社へ連絡 広報3構成検討 原稿、写真依頼 レイアウト決定	校区パトロール	
2月			原稿・写真の整理 印刷会社へ原稿入稿 初稿確認	校区パトロール	
3月	16 本山フェスタ		納品 来年度の行事予定を 入手	校区パトロール	

5 研究主題

家庭・学校・地域で連携を深め、地域の自然・人材を活用して豊かな心を育むP T A活動

6 活動内容

(1) 海の学習

本山校区には、瀬戸内海に面した美しい海岸「きららビーチ焼野」があります。海面に夕日が沈む様子は、とても美しく日本の夕陽百選にも選ばれています。ふるさとの自然を愛し、守っていくために、毎年、学校、地域、保護者が協力して「海の学習」を行っています。県漁連小野田支店の協力を得て、全校児童で1500匹あまりのカサゴの稚魚を放流します。子どもたちは、「大きくなってね。」という願いを込めて放流しています。その後、縦割り班で海岸をきれいにする「クリーン作戦」や「砂の彫刻」を行っています。「砂の彫刻」は、各班で事前に設計図を作成しておき、それを基に、班の児童と保護者、地域の方も手伝って、海岸に表現します。子どもたちは、地域の美しい自然の中で地域の人々との体験活動を楽しむとともに、ふるさと本山のよさを実感しています。



(2) 山の学習

学校の北側には竜王山があり、春は桜の名所となっています。地域の方々が、竜王山の自然を守ろうといろいろな活動をされています。本山小学校もその活動に参加しています。

9月には竜王山に自生している希少野生植物のモリアザミが毎年美しい花を咲かせるようにと、地域、保護者と児童が一緒になって、群生地の下草刈りをしています。



10月には、全校児童と近くの焼野保育園の年長児と一緒に「山の学習」を行っています。オリエンテーリングをしながら竜王山に登り、頂上でクイズをしたり、スケッチをしたりして、竜王山の自然のよさを感じながら、楽しんでいきます。竜王山の環境を守るためにクリーン作戦も行われています。



地域の方々との活動で代表的なものが「アサギマダラおいでませ作戦」です。アサギマダラは、渡り鳥と同じように千kmを超える長い距離を移動することから「旅する蝶」と呼ばれています。そこで、小さな体で旅するアサギマダラに、竜王山で羽を休めてもらおうという地域の方の思いから始まった活動です。アサギマダラの大好物で秋になると満開になるヒヨドリバナとサケバヒヨドリの花の苗を植え、その蜜でおもてなしをしようという活動です。この作戦で、竜王山に舞い降りてくるアサギマダラも増えました。



地域・保護者・学校が一緒になってふるさとの自然にふれあい、これからのふるさとを築いていく活動に全校で取り組んでいます。



(3) 学年PTA活動

各学年の保護者の学級評議員が中心となって子どもたちの心を育み親子でふれあい楽しめる活動を計画し、実行しています。地域の人・ものなどにふれあう機会となるようにとも考えて進められています。児童1人に対して300円の育友会会計からの活動費も有効に活用しています。



1年生
学年PTA活動
「モーモー
スクール」



4年 学年PTA活動 「車いすバスケットボール」



3 年学年 P T A 活動「百人一首」



2 年学年 P T A 「食育とフルーツポンチづくり」



6 年学年 P T A 活動「コサージュづくり」



7 成果と課題

地域と連携・協働し、地域の自然や人材を生かした活動を進めていくことで、子どもたちが「ふるさと本山」を愛する心がすくすくと育っているように感じられる。

地域の方々に学校の活動を支援していただくだけでなく、本山校区慰霊祭及び盆踊り大会や竜王山ウォークなどの地域行事には、育友会が協力し、行事を盛り上げている。共働きの家庭が多くなり、PTA活動に参加できる機会が少なくなっている家庭が多いことが課題と言えるが、一人一役制を徹底することで活動が衰退しないようにと考えている。

本校でもコミュニティスクール化が進んでいくと思われるが、今後も家庭・学校・地域で更に連携を深め、子どもたちの豊かな心を育てていきたいと思う。